

科目名	法律学基礎演習Ⅱ	
担当者	長谷川史明 HASEGAWA, Fumiaki	
科目情報	法律 / 必修 / 後期 / 演習 / 2単位 / 2年次	
科目概要	授業内容	① 15点以上の文献（書籍若しくは雑誌論文）を読み、読書ノートを用意して、記録をつける。 ② 各自が興味のある日本の現行法律を一つ取り上げ、当該法律の目的、内容、立法過程、実際の運用などを調査・研究し、口頭発表を行い、レポートにまとめる。
	到達目標	1. 法律学の文献がこれまでより容易に読めるようになる（学習に必要な文章読解力を向上させる）。到達目標は受講者ごとに設定する。 2. 特定の法律について調査する方法を習得し、詳細な知見を得る。
授業計画	(1) この授業の内容説明 (2) 文献輪読その1 (3) 文献輪読その2 (4) 文献輪読その3 (5) 文献輪読その4 (6) 文献輪読その5 (7) 文献輪読その6 (8) 文献輪読その7 (9) 文献輪読その8 (10) 法律研究口頭発表その1 (11) 法律研究口頭発表その2 (12) 法律研究口頭発表その3 (13) 法律研究口頭発表その4 (14) 法律研究口頭発表その5 (15) 総まとめ	
自学自習	事前学習	・「使用教材・参考文献」を前もって読んでおくこと。 ・意味のわからない用語は辞書等で事前に調べておくこと。
	事後学習	※事前・事後学習としては、1回の授業につき、約4時間読書することを標準とします。 詳細は授業時間に説明します。
使用教材・参考文献	【教】 授業時間に説明する 【参】 授業時間に説明する	
成績評価方法と基準	読書ノートの提出（50%）、法律研究の口頭発表及びレポート（合計50%）によって評価する。	
備考	前期開講の法律学基礎演習Ⅰ（長谷川史明担当）と同一の内容です。前期に法律学基礎演習Ⅰ（長谷川史明担当）の単位を修得した場合は、後期は別の担当者の法律学基礎演習Ⅱを履修してください。	